



JFW/2622

Attorney Docket # 5405-18PUS

Patent

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of

Makoto GOTO et al.

Serial No.: 10/566,544

Filed: January 27, 2006

For: Image Pickup Device

Examiner:

Group Art:

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service with sufficient postage as first class mail in an envelope addressed to: Commissioner for Patents, P.O. Box 1450, Alexandria, VA 22313-1450, on

July 25, 2006

(Date of Deposit)

Thomas Langer

Name of applicant, assignee or Registered Representative

Signature

July 25, 2006

Date of Signature

Commissioner for Patents

P.O. Box 1450

Alexandria, VA 22313-1450

LETTER

SIR:

Enclosed is a copy of the International Preliminary Report issued in connection with the International Application on which the present U.S. National Phase application is based.

Respectfully submitted,
COHEN, PONTANI, LIEBERMAN & PAVANE

By:

Thomas Langer
Reg. No. 27,264
551 Fifth Avenue, Suite 1210
New York, New York 10176
(212) 687-2770

Dated: July 25, 2006



PATENT COOPERATION TREATY

PCT/JP2004/011764

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCTNOTIFICATION CONCERNING
TRANSMITTAL OF COPY OF INTERNATIONAL
PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY
(CHAPTER I OF THE PATENT COOPERATION
TREATY)

(PCT Rule 44bis.1(c))

To:

ARAFUNE, Hiroshi
c/o KOYO INTERNATIONAL PATENT AND LAW FIRM
5F., Nikko Kagurazaka Bldg., 18, Iwatocho
Shinjuku-ku, Tokyo 1620832
JAPON

Date of mailing (<i>day/month/year</i>) 02 March 2006 (02.03.2006)		
Applicant's or agent's file reference F1072PCT		IMPORTANT NOTICE
International application No. PCT/JP2004/011764	International filing date (<i>day/month/year</i>) 17 August 2004 (17.08.2004)	
		Priority date (<i>day/month/year</i>) 21 August 2003 (21.08.2003)
Applicant KONICA MINOLTA OPTO, INC. et al		

The International Bureau transmits herewith a copy of the international preliminary report on patentability (Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

The International Bureau of WIPO
34, chemin des Colombettes
1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

Masashi Honda

Facsimile No.+41 22 740 14 35

Facsimile No.+41 22 338 70 10

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference F1072PCT	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below
International application No. PCT/JP2004/011764	International filing date (<i>day/month/year</i>) 17 August 2004 (17.08.2004)	Priority date (<i>day/month/year</i>) 21 August 2003 (21.08.2003)
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237		
Applicant KONICA MINOLTA OPTO, INC.		

1. This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).

2. This REPORT consists of a total of 6 sheets, including this cover sheet.

In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.

3. This report contains indications relating to the following items:

- | | | |
|-------------------------------------|--------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | Box No. I | Basis of the report |
| <input type="checkbox"/> | Box No. II | Priority |
| <input type="checkbox"/> | Box No. III | Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Box No. IV | Lack of unity of invention |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Box No. V | Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement |
| <input type="checkbox"/> | Box No. VI | Certain documents cited |
| <input type="checkbox"/> | Box No. VII | Certain defects in the international application |
| <input type="checkbox"/> | Box No. VIII | Certain observations on the international application |

4. The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis .2).

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	Date of issuance of this report 21 February 2006 (21.02.2006)
Facsimile No. +41 22 740 14 35	Authorized officer <div style="text-align: center; font-weight: bold;">Masashi Honda</div> Telephone No. +41 22 338 70 10

特許協力条約

発信人 日本国特許庁（国際調査機関）

REC'D 09 DEC 2004

WIPO

PCT

出願人代理人
荒船 博司

様

あて名

〒 162-0832
日本国東京都新宿区岩戸町18番地
日交神楽坂ビル5階
光陽国際特許法律事務所内

PCT
国際調査機関の見解書
(法施行規則第40条の2)
[PCT規則43の2.1]

発送日
(日.月.年)

07.12.2004

出願人又は代理人
の書類記号 F1072PCT

今後の手続きについては、下記2を参照すること。

国際出願番号
PCT/JP2004/011764

国際出願日
(日.月.年) 17.08.2004

優先日
(日.月.年) 21.08.2003

国際特許分類 (IPC) Int Cl⁷ G02B 7/08

出願人 (氏名又は名称)
コニカミノルタオプト株式会社

1. この見解書は次の内容を含む。

- ☒ 第I欄 見解の基礎
- ☐ 第II欄 優先権
- ☐ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
- ☒ 第IV欄 発明の単一性の欠如
- ☒ 第V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- ☐ 第VI欄 ある種の引用文献
- ☐ 第VII欄 国際出願の不備
- ☐ 第VIII欄 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解書を作成した日

16.11.2004

名称及びあて先
日本国特許庁 (ISA/JP)
郵便番号100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)
森 竜介

2V 8805

電話番号 03-3581-1101 内線 3271

第 I 欄 見解の基礎

1. この見解書は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。

- ☐ この見解書は、_____ 語による翻訳文を基礎として作成した。
それは国際調査のために提出された P C T 規則 12.3 及び 23.1(b) にいう翻訳文の言語である。

2. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、以下に基づき見解書を作成した。

- a. タイプ ☐ 配列表
☐ 配列表に関連するテーブル
- b. フォーマット ☐ 書面
☐ コンピュータ読み取り可能な形式
- c. 提出時期 ☐ 出願時の国際出願に含まれる
☐ この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された
☐ 出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された

3. ☐ さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出した配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。

4. 補足意見：

第IV欄 発明の単一性の欠如

1. 追加手数料納付の求め(様式PCT/ISA/206)に対して、出願人は、

- ☐ 追加手数料を納付した。
- ☐ 追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
- ☐ 追加手数料の納付はなかった。

2. ☒ 国際調査機関は、発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。

3. 国際調査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。

- ☐ 満足する。
- ☒ 以下の理由により満足しない。

請求の範囲1-7に共通の事項は、請求の範囲1に記載された使用環境条件に対応したアクチュエータの動作制御であるが、該動作制御は新規ではないから、請求の範囲1-7に共通の特別な技術的特徴はない。そして、請求の範囲2-6の「特別な技術的特徴」は、それぞれ、温度、姿勢、移動方向、湿度、距離という「異なる」使用環境条件に対応したアクチュエータの動作制御に関するものであり、請求の範囲7はアクチュエータが高精度のものと動作範囲が広いものの2つを有するものに関する。

これらの発明は、一又は二以上の同一又は対応する特別な技術的特徴を含む技術的な関係にないから、単一の一般的発明概念を形成するように連関しているものとは認められない。

よって、請求の範囲1-7は単一性の要件を満たしていない。

4. したがって、国際出願の次の部分について、この見解書を作成した。

☒ すべての部分

☐ 請求の範囲 _____ に関する部分

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、
それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲	1, 2	有 無
	請求の範囲	3-7	
進歩性 (IS)	請求の範囲		有 無
	請求の範囲	1-7	
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲	1-7	有 無
	請求の範囲		

2. 文献及び説明

文献1: J P 2002-130114 A (株式会社東芝)
2002.05.09, 全文, 第1-17図

文献2: J P 2002-228816 A (オリンパス光学工業株式会社)
2002.08.14, 【0050】

文献3: J P 8-68933 A (株式会社ニコン)
1996.03.12, 全文, 第1-10図

文献4: J P 2003-195148 A (富士写真光機株式会社)
2003.07.09, 全文, 第1-4図

文献5: J P 2003-66312 A (キヤノン株式会社)
2003.03.05, 【0013】-【0016】

(請求の範囲1, 2)

文献1には、形状記憶合金の変形によりレンズを駆動するアクチュエータにおいて、使用環境の温度によりアクチュエータの特性が変化することから、温度センサを設けて温度を測定し、使用温度に応じた最適な条件で制御を行うアルゴリズムを制御装置に備えること(【0022】参照)が記載されており、また、温度条件に応じた制御をする際に温度と動作量の対応関係を記憶した記憶手段を使用することは、当業者にとって適宜為し得る設計事項である。

よって、請求の範囲1, 2に記載された発明は、文献1に記載された発明と同一か、または、文献1により進歩性を有しない。

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

(請求の範囲 3 - 6)

カメラの光学系の駆動において、使用環境条件に応じたアクチュエータの制御をすることは周知であり、使用環境条件として、温度、湿度、距離（文献 2 【0050】参照）、姿勢、温度（文献 3）、移動方向（文献 4）も、当該技術分野で周知である。

よって、文献 1 に記載された、使用環境条件に応じたアクチュエータの制御に、文献 2 - 4 に記載された使用環境条件を採用することは、当業者にとって容易に為し得ることである。

よって、請求の範囲 2 - 6 に記載された発明は、文献 1 - 4 により進歩性を有しない。

(請求の範囲 7)

文献 5 【0013】 - 【0016】 に、高精度のものと動作範囲が広いものの 2 つのアクチュエータによりレンズの駆動を制御することが記載されている。

請求の範囲 7 に記載された発明は、文献 1 及び文献 5 により進歩性を有しない。